Copyright © by RRR MATERIAL PROJECT, Kon Studio, Keicho Natsume (SPINFROG?).

表紙のひと（左から）

鈴村茂樹（26）
感覚を駆使する仕事に魅力を感じ、南山大大学院卒業後、中外国島（株）へ。目標は日本一の織物企画営業。

小川千雄（64）
10代でVANに魅せられて以来、トラッドを愛し続けるトラディショナリスト。40代からマラソンにも参加。

山本浩太郎（53）
ウールやリネンが得意なテキスタイルメーカー、オパレックス（株）社長。取引先にはハイブランドも多数。

水野太介（29）
金沢美術工芸大大学院で染織を専攻。稀少なションヘル織機で独自の織物をつくる葛利毛織工業（株）勤務。

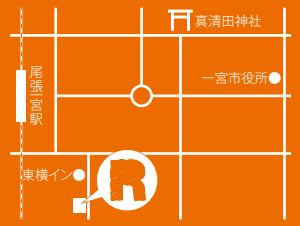
Models: (L to R) S.Suzumura, K.Ogawa, K.Yamamoto, T.Mizuno / Cover Photo: Kon Studio

あたらしくないものごとが、
あたらしい人を刺激する。

一日だけの、素材マーケット。

世界のアパレルが採用する服地の産地「尾州」では、毛織物を中心に、日々さまざまな上質素材が創られています。アール・マテリアル・プロジェクトでは、一大産地ならではの新旧のサンプルや、ごく小さなキズで出荷されない反物など「眠れる素材」に注目。価値あるものをセレクトして、新たな価値の創造につなげる、それがわたしたちの目指すところです。

アール・マテリアル・プロジェクトとは
Refind、Relation、Recreationの3つのRをテーマに、モノゴトの価値を発見・再生する取り組みです。



ご注意　周辺に有料駐車場がございますが、混雑が予想されます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

アール・マテリアル・プロジェクト

2015年11月3日（火・祝）10:00〜17:00
尾西繊維協会ビル（愛知県一宮市栄4-5-11）

［名古屋方面から］
JR名古屋駅 → 尾張一宮駅（10分）
名鉄名古屋駅 → 名鉄一宮駅（15分）
➡ 徒歩3分

［岐阜方面から］
JR岐阜駅 → 尾張一宮駅（9分）
名鉄岐阜駅 → 名鉄一宮駅（12分）
➡ 徒歩3分

RRR MATERIAL PROJECT

2015.11.3
アール・マテリアル・プロジェクト

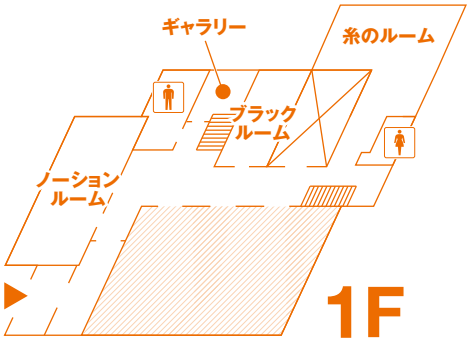
RRRMATERIAL　RRR-MATERIAL.JP

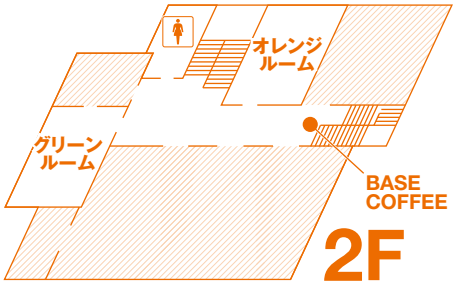
Snapshot: Keiichiro Natsume (SPINFROG?)

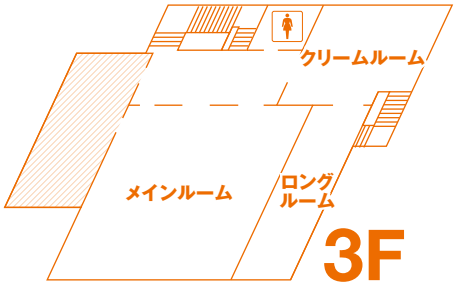
尾西繊維協会ビルはRe-TAiLに。

会場は、解体から存続へと転じた築82年の尾西繊維協会ビル全館。2016年春より「Re-TAiL（リテイル）」として新しくスタートします。ビルもひとつのマテリアルととらえ、繊維、ファッション、各種デザインに関するアトリエ&オフィスの集合体とし、現在の素材のマーケットは、ショールームとして常設化します。詳細情報はWebサイト、Facebookページなどでお知らせします。一般、学生、作家、デザイナーなど、みなさまのご参加、ご来訪をお待ちしております!!

FLOOR MAP







ノーションルーム
ボタン、リボンほかRRRのオリジナルグッズが登場。ボタン屋kususu、ラカムの刺しゅう&アクセも満載。

ギャラリー
コピー室をジャックして、アートなショーケースを展開。

ブラックルーム
尾州の得意な黒い素材を集めて。ボタン、レースも。

糸のルーム
地元の紡績・撚糸企業オリジナルと海外サンプルより。編み、織り、紡ぎの魅惑の糸たちを奥座敷に集積。

グリーンルーム
一宮発のFRECKLE、Always wear the some one' sが、尾州の素材で仕立てたオリジナルウェアのショップ。

オレンジルーム
SHOP RBのレトロ雑貨は秋冬スペシャルのセレクトで。工場備品やビルの古い物、ディスプレイ品なども販売。

BASE COFFEE

おなじみ一宮の小さな焙煎コーヒー豆屋・BASE COFFEEの出張コーヒースタンドでひと息入れて。

メインルーム
地元約30社の反物、ハギレなど上質な織り物&ニット布地を一堂に。カット売りは1mより10cm単位で購入可。

クリームルーム
染色加工前のキバタや、リネン、コットン、ウールなど、ナチュラルな白やキナリの素材を収集。

ロングルーム
1m未満のカット済み布、織付け見本、小さなハギレはまずココをチェック。服などのサンプルセールも。

かってに
ICHINOMIYA
MATERIAL WEEK

この秋はアール・マテリアル・プロジェクトのほかにも、一宮で素材に関わるイベントが開催されます。マテリアル当日も、地元のショップやカフェ、繊維にまつわる見どころなど、ぜひ街めぐりも楽しんで。私達がおすすめしたいスポットをご紹介したり、マテリアルを応援下さるみなさんと一緒に「かってに一宮マテリアルウィーク」として、お互いにご案内しましょう!!という試みです。詳細はFacebookページで随時追加しますので、チェックしてみてください。

●11/6（金）tio LIVE in ichinomiya　●11/7（土）Tweed Run Bishu 2015
●11/7・8（土・日）展示素材のマーケット…一宮FDCで開催予定。

ATTENTION!!

※事故、盗難ほかトラブルに関して主催者は一切の責任を負いかねます。

古い建物です、たいせつに
会場の尾西繊維協会ビルは、築82年の古い建物です。ドアや設備は丁寧に扱って下さい。壁や塗装のはがれた箇所などには、お手を触れないで下さい。

エレベーターがありません
会場内は階段のみ、段差も多くあります。足もとには十分にご注意下さい。

商品について
素材は新旧のデッドストックをセレクトしています。状態をよく確認の上、お求め下さい。作品や古物など、デリケートな品も多数ありますので、お取扱いにはご注意下さい。

お買い物について
お支払いは現金のみでお願いします。エコバッグをお持ち下さい。

企画：アール・マテリアル・プロジェクト（Kion Studio）　協力：（一社）尾西繊維協会、（有）青山繊維加工、オパレックス（株）、（有）カナーレ、川村ニット（株）、木村員毛織（株）、葛利毛織工業（株）、中外国島（株）、長大（株）、TEX104、東海撚織（株）、東和毛織（株）、中隆毛織（株）、中伝毛織（株）、名川織商（株）、日本エース（株）、野口（株）、堀江織物（株）、宮田毛織工業（株）、ミロス（株）、（株）ラカム、レインボー（株）、渡彦毛織（合）　後援：（公財）一宮地場産業ファッションデザインセンター、ナゴヤファッション協会